

日本共産党 中野区議会議員 一人ひとりが大切にされる社会へ

浦野さとみのほっこり通信

HP : <http://jcp-seven.jp/uraura/>
Twitter : http://twitter.com/urano_satomi
Mail : urano@jcp-seven.jp



浦野さとみの区政報告

2011.10.3 NO.11

区議団控室 中野区中野4-8-1

TEL : 3228-8873 FAX : 3389-8657

携帯 : 090-8049-4784

自宅 : 5942-8557 (FAX 兼)

本会議で初めての一般質問にたちました

9月28日(水)から開会中の中野区議会第3回定例会。29日(木)、初の一般質問をおこないました。区の答弁とあわせ、一部をご報告させていただきます。

引き続き、みなさんの声を議会へ届け、区民要求実現・一人ひとりが大切にされる区政へ、全力で取り組んでいきます。

中野区でも給食食材の測定、継続した空間線量の測定を！

(質問) 自治体独自の食品検査体制の整備、給食食材等の測定を中野区でも開始して下さい。区内でもホットスポットがみつかっています。子どもが長く居る場所や遊ぶ場所は、集中的に継続して調査をし、対応が必要な場所は対策をとっていくべきです。

(回答) 国による出荷制限の要請、都内の卸売市場における確認の徹底により、一般の食材の安全性は保たれていると認識している。区として、独自に検査を行うことは考えていない。また、6月23日から7月1日までに実施した、区内110箇所における放射線量の試測結果をみても、特に健康に影響を及ぼす状況のレベルではない。その後の東京都の測定値も安定しているため、今すぐ何らかの対応をしなければならないとは考えていない。



障害者の避難所整備を！

(質問) 障害者等を対象とした二次避難所においては都立中野特別支援学校等、5つの施設と協定を結んでいますがバリアフリー化が進んでいる場所を障害者の優先避難場所にするにも検討すべきではないですか。

(回答) 障害者を対象とした二次避難所については、障害者の通所施設など障害者の受入れに適した施設を指定している。今後、施設の改修などにより二次避難所として条件にかなう施設が整備された場合には、新たな指定を検討していきたい。

西武新宿線地下化、住民立ち退き犠牲を出さないように！

(質問) 地下化は【あかずの踏み切り問題】を解決し、地域住民の方々の念願がようやく実を結ぶという点では大変、歓迎するもの。しかし、地下化に伴って沼袋駅や新井薬師前駅周辺の一部地域住民の立ち退き問題が浮上している。今回の事業の目的は踏み切り渋滞の解消にある。西武鉄道に対して、地下路線や駅舎の設計にあたっては住民の立ち退きという犠牲が生じないよう計画の一部変更も含めて協議して欲しい。また、ホームの安全対策は直ちにでも実施するよう、西武鉄道に働きかけるべきではないか。

(回答) 現在の新井薬師前駅はホームが急カーブ上にあり、電車とホームの間隙が大きいことから、利用者の安全性を確保するためカーブを緩やかにする必要がある。この観点から、計画変更を求める考えはない。ホームドア等の設置は鉄道事業者が判断し整備するものとする。その必要性や緊急性などを考えて、区の対応を検討していく。

(傍聴者の声)

初めて傍聴へ行きました。傍聴席は階段でしか行けず、不自由を感じる方も多いのではと思う。寝ている議員もいて、区民の代表であるのに、とても残念です。私は、5月に出産をしました。放射能汚染のことが本当に心配です。この問題では、区は今後、独自の対策はとらない姿勢が明らかで怒りがこみあげてきますが、私自身も、区へ要望をしていきたいと思えます。(30代・女性)



区民要求に背を向ける答弁が多くあります。しかし、みなさんの要求実現に向け、引き続き、みなさんと取り組んでいきます。

地域をまわっていると、キンモクセイの香りが……。すっかり、秋ですね。食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋……。みなさんにとっての秋は何ですか。10月に入り、肌寒い日が続いています。季節の変わり目、体調など崩されないよう秋を満喫して下さい。



お困りの事があれば、お気軽にご相談下さい(連絡先は上記)